

<基本理念案>

【資料 4】

令和 7 年 1 月 10 日（金）

第 5 回佐倉市子育て支援推進委員会

NO.	基本理念 案	説明
1	こどもどまんなか 佐倉 のびのび育ち、笑顔咲く	・こどもまんなかに「ど」を加え、「よりこども中心に考えていく」、「より子育てをサポートしていく」というニュアンスを表現。 ・高校生のスローガンで多く見られたワード。「のびのび」、「笑顔」、「咲く」を使い、高校生の意見を多くくみ取った。
2	こどもどまんなか 佐倉 ひとりひとりの、笑顔咲く	・障害のある子も、貧困の子も、外国にルーツがある子も、子育てに不安のあるお父さん、お母さんも・・・全ての人それぞれを表現し、「ひとりひとりの」とした。そこへ高校生から出たワードの「笑顔」、「咲く」を合わせた。
3	こどもどまんなか 佐倉 みんなが育て、みんなが育つ	・「みんなが子育てを支える姿勢」と、「こどもも子育てに関わる側も、みんなと一緒に成長していく」というメッセージを込めた。
4	こどもどまんなか 佐倉 安心の中で、のびのび育つ	・「佐倉市なら安心して子育てできる」、「安心な生活の中なら、こどもは自由にのびのび育っていく」というメッセージを込めた。高校生から出た「のびのび」、「安心」を使い、特に「のびのび」の意味が生かせるように工夫した。
5	のびのび育ち 笑顔があふれ 希望に咲き誇るまち 佐倉	・高校生のスローガンで多く見られたワード。「のびのび」、「笑顔」、「咲く」を使い、高校生の意見を多くくみ取った。 ・希望に咲き誇る：これは「希望の中で美しく咲く」という意味で、希望が満ち溢れている状況や環境の中で、美しく成長・発展している様子を表す。
6	笑顔と希望があふれるまち佐倉 ～のびのび育ち、「やりたい」が実現するまち～	・こども・若者が将来的にどんな状態になってほしいかを表す。 ・「笑顔と希望があふれる」は、ウェルビーイングな状態を表し、「笑顔、希望、あふれる」は高校生ワークショップでも挙げられている。 ・ウェルビーイングの状態になるには、こども・若者の「やりたい」が実現することであり、実現することで自己肯定感に繋がり、ウェルビーイングにもつながるはず。 ・「やりたい」が実現するには、こども・若者がのびのび育つことが必要。 ・「のびのび、やりたいことができる」は高校生ワークショップからも挙げられている。
7	みんなの笑顔が咲き誇る こどもまんなか都市 佐倉	・「みんなの」というフレーズを入れて、どんなこどもも、子育てする人も、子育てに関係ない人も、という意味を表した。
8	こどもが輝くまち佐倉 ～笑顔と幸せが咲く場所～	・こども真ん中感を表し、ウェルビーイングな状態を「笑顔と幸せ」と言い換え表現した。
9	Smile Well-being SAKURA City ～安心子育て のびのび子育て～	・ウェルビーイングとは、身体、心、それを取り巻く環境や社会の状況、すべての面で良い状態で、幸せな状態のこと。身体的、精神的に健康な状態であるだけでなく、社会的、経済的に良好で満たされている状態にあること。 ・こども基本法の理念にのっとり、こどもの権利と尊厳を守り、切れ目ない支援を通して、こどもや保護者のウェルビーイングが向上することで、こどもの育ちを支える環境や社会を築いていく思いを込めている。 ・高校生から出た意見として、「笑顔」(smile)、「安心」、「のびのび」を使用し、こどもや保護者が身体的、精神的、社会的、経済的など全ての面で満たされている状態を目指すべきという思いをウェルビーイングに込め、佐倉市のこども計画が目指す理念を表現した。